



完全燃焼

～悔いのない楽しい運動会に～



十月十一日、雲一つないような晴天の中、秋季大運動会を開催しました。

熱中症が心配されるほどの暑さでしたが、休憩時間適宜としながら進行していきました。また、こまめな水分補給を呼びかけ、塩分タブレットを全校児童に配付したり、南校舎一階を冷房の効いた休憩室・授乳室として開放したりするなど、熱中症対策を行ながらの開催となりました。

今年度の運動会テーマは「完全燃焼～悔いのない楽しい運動会に～」でした。一年生～六年生までの各短距離走をはじめ、低学年・中学生年・高学年に分かれた団体競技と表現活動、さらには、今年度は全校で話し合い、代表委員会で決定して実現した全校競技「桂林マッスルつなぎ」も行いました。「完全燃焼」をめざしていつしょくけんめいにがんばる子どもたちの姿は、キラリと流れる汗とともに、とても輝いていました。

数週間にわたる練習期間では、上手くいくことよりも失敗のほうが多くあつたことでしょう。大運動会の一週間ほど前に行つた試演会でも、まだまだ改善すべきところも多く見られました。けれども、子どもたちはこつこつと努力を積み上げ、当日は素晴らしい勝負や演技の数々を見せてくれました。

今年度の運動会における本校のねらいの中には、次の事柄が位置づけられています。

○つながることや伝え合うことの大切さを感じさせ、友だちの良さやがんばりをみとめ、支え合える集団づくり。

○児童を積極的にかかわらせ、計画性や創造性を高め、協力・責任・自立の態度を育てる。

子どもたちが積極的にかかわり、運動会を自分たちのものとして取り組み、そこで得た達成感をもと

にして成長を期待するには、子どもたちが活躍できる「場」と「時間」をしっかりと保障してあげることが必要だと、私は考えます。つまりは、子どもたちが自発的・主体的に活動できる、より多くの出番をつくることが大事で、その中で子どもたちは成長していくのだと思うのです。今年度は、職員がこの出番をつくることを意識して指導してきました。

児童会を中心となつて行つた全校競技では、練習の中でも上級生を中心になつて作戦を考える子どもたちの姿が見られました。応援団長を中心に、児童応援係が指示や言葉かけをしながら組をまとめていました。各学年部の団体競技・表現活動の練習中にも、色ごとに輪になつて作戦や改善点を考える様子が見られました。学年集会で、どうやつたら向上できるのか意見を出し合い、高め合おうとする話し合いも開かれました。五年生・六年生は、競技、準備、審判、呼出、放送、記録、児童応援の係を分担し、責任をもつて担い、やり遂げました。こうしたことを一つひとつ大事に積み上げていくことで、十一日の大運動会が価値あるものへと高められていました。子どもたち、本当によくがんばりました！ 素晴らしかった！

ご来場の皆さん、子どもたちをあたたかく見守り、励ましてください、大変ありがとうございました。子どもたちが、たくさんの勇気をもらいました！ また、前日のお仕事終わりに観覧席テントを立ててくださった皆さん、終了後に手際よくテントやパイプ椅子・土のうを片付けてくださった皆さん、おうちの方々や地域の方々のこうしたお力添えがあつてこそ、今年度も秋季大運動会を無事終えることができました。ご協力、大変ありがとうございました。心から感謝申し上げます。



全校競技「桂林マッスルつなひき」の作戦会議。チームごとに集まって相談中です。

3年生と4年生の「走れ！桂林タイフーン」の練習風景。試演会の反省を生かして特訓中です。

様々な係をしっかりと担ってくれた5年生・6年生は、まさに縁の下の力持ちでした。

親子人権コンサート

【演題】
**生まれてきてくれて
ありがとう**

講師 **mon**さん

大分県出身、福岡県糸島市在住。二人の子どものお母さん。叔父の錦野旦さんに憧れ、歌手になることを決意。1994年ヴォーカルグループを結成して音楽活動を開始。2007年ソロとして活動を始め、現在は小中高等学校やホールを中心に年間約180か所でコンサート活動を展開し、親から子どもへの愛情や想いを届けています。

家族や先生など理解してくれる大人との出会いによって今の自分があるということ、一人ひとりがかけがえのない大切な存在であることのメッセージを歌と語りで伝えます。

場所 桂林小学校 体育館

日時 11月14日(金) 13時30分から

【主催】桂林小学校育友会

【協賛】桂林公民館

◎当時は桂林小学校のオープンスクールです。
8時45分からは体育館にて学習発表会です。
どうぞご来校ください。

大分県音楽教育研究会 日田玖珠大会

桂林ふれあい祭 鼓笛演奏が響き渡りました！

十月十七日、パトリア日田ホールで行われた「大分県音楽教育研究会 日田玖珠大会」の全体会の中で、桂林小鼓笛隊が演奏を披露しました。ステージ上で初の演奏にもかかわらず、しっかりと桂林小らしい音色を響かせました。さらに十月十九日、桂林公民館にて「第十回 桂林ふれあい祭」が開かれ、桂林小鼓笛隊が開会式を飾りました。どちらにおいても、おうちの方や地域の方々、県内各地から集まつた先生方が見守る中、いつもと変わらない最高にかっこいい、素敵な演奏を披露しました。特にパトリア日田ホールでの演奏は、この上なく大好評でした。さすがです。

